



64号 令和5年1月8日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



研究会 大変お世話になりました

<お 礼>

子供たちの「居場所」を、授業や生活において、どのようにつくっていくのかということに全力で取り組み続けて参りました。不登校の増加が全国的な課題となっている昨今ですが、子供たち、そして、保護者に寄り添い続け、本音で語り合える関係を築くことに力を注ぎ、その子に応じた将来の自立につながる時間づくり、安心して過ごせる空間づくり、人間関係づくり。いわゆる「居場所」づくりを模索していくこと。すぐに成果が出なくても、決して、歩みを止めず、あきらめず、あせらず、根気強く取り組んでいくこと。こういった姿勢を変えず、小中職員全員がブレずに取り組んで参りました。

それもこれも、研究指定当初から丁寧にご指導いただきましたご講師の竹野英敏先生、主任指導主事の細川裕香先生、そして、全面的にバックアップいただいております広島県教育委員会・呉市教育委員会の皆様、また、いつもご理解・ご協力をいただいております保護者・地域・本校関係者の皆様方のおかげであります。改めて心から感謝申し上げます。

また、本日は各学校からも大勢の先生方にご参観いただき、誠にありがとうございました。ご参観いただいていたの忌憚のないご意見・ご感想を是非賜り、今後の研究推進に役立てて参りたいと存じます。

改めまして、すべての皆様方に、重ねて心からお礼申し上げます。この度は誠にありがとうございました。



